



名 鍍 会 報 告

H22. 12

名鍍会活動について報告をさせていただきます。

平成 22 年 10 月 21 日（木）、名鍍会 10 月度例会が鍍金組合にて開催されました。



今回のテーマはメルテックス様より、「現像機用泡処理装置」とアトテックジャパン様より「3価クロレート不純物除去システム トライテクト」と「ジンクフレークコーティング」について商品説明をしていただきました。

メルテックス様の泡処理装置はプリント基板の現像工程に発生する泡や消泡剤を使用する際、発生するスカムといった問題点を解決する商品です。槽内に発生した泡をフィルターで液化することにより、従来も問題点を解決し、品質の向上、消泡剤未添加によるコスト削減、およびスカムの発生を軽減することにより、作業効率の向上がはかれる商品です。



アトテックジャパン様のトライテクトは3価クロレートの不純物である鉄、亜鉛等を除去する化成処理用再生装置です。不純物を除去することにより品質の向上（化成処理液の安定）、廃液、建浴等によるコスト削減等がはかれる商品です。

次に説明していただいた商品は亜鉛、亜鉛合金に変わる製品「ジンクフレークコーティング」の紹介です。素材にベースコートが付着させ、その上にトップコートが付着させます。ジンクフレークは水素脆性がなく、耐食性も高く、排水処理が不要、コスト削減に対しても優れた商品です。



また、平成 22 年 11 月 5 日（金）、J E S（日本鍍金協会）第 47 回秋季大会が開催されました。今回は十日会が担当の為、京浜島地区の工場見学及び排水処理場を見学しました。

京浜地区には鍍金業社が 10 社余り集約し、合同で排水処理場を設けて操業をしておりました。愛知県下では実施しているところはない為、非常に興味深い試みを実施している地区です。

その後、TKP品川カンファレンスセンターに異動し、第 47 回秋季大会が開催されました。参加者 68 名及び来賓 1 名の総員 69 名（内名鍍会 13 名）で行われました。J E S の事業報告、第 50 回年次大会及び各会事業報告、現況報告等を行い、最後に全国鍍金工業組合 副会長、東京都鍍金工業組合 副理事長 八幡順様より祝辞を頂き、閉会となりました。懇親会では斉藤会長の挨拶から始まり、大いに盛り上がりながら閉宴となりました。

M. O記